

平成31年度(令和元年)地域生活支援拠点等整備プロジェクト年間計画(案)

目的	障害のある人の重度化・高齢化や親なき後を見据えて、地域で生活するための5つの機能をこの地域らしい創意工夫をこらして整備し、障害のある人が地域で安心して自分らしく暮らし続けられる支援体制を構築する。 5つの機能:①相談 ②緊急時の受入・対応 ③体験の機会 ④専門的人材の確保・養成⑤地域の体制づくり	
日程	内容	協議内容(案)
平成31年4月19日	会議	・整備するにあたり課題点の洗い出し。 理念、目的の整理
令和元年6月4日	見学	・西宮市 地域共生館ふれぼの見学
令和元年6月	会議	・見学の振り返りにより、拠点の理解を深める。 ・理念、目的の整理
令和元年8月	会議	・理念目的の文章化 ・整備の方向性の議論
令和元年10月	会議	・整備の方向性の決定
令和元年12月	会議	・具体的な実施の方向性を決定
令和2年2月	会議	・事業所説明会実施
予算	電車代 880円/(片道) 880円×2(往復)×15人=26,400円 手土産代 2,000円 合計 28,400円	